

所属	臨床検査学科	職位	教授	氏名(学位)	伊藤康宏(博士)	
所属学会	日本生理学会、日本生理心理学会、日本心身医学会、日本宇宙航空環境医学会、日本体外循環技術医学会、生物試料分析科学会、音楽表現学会					
専門領域	生理学、臨床生理学、心身医学					
研究テーマ	感情・気分と生体応答					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫(授業評価等を含む)	藤田医科大学でのレジュメの配布、アクティブラーニング、双方向性授業の導入、パワーポイントの活用、授業内容についてメールでの指導:授業での補助資料として学生から好評である、メールでの指導はフィードバックしやすい点もあり、学生から高評価であった。(1984年4月~2020年1月)					
2 作成した教科書、教材、参考書	医学領域における臨床検査学入門 初版~第3版(KTC中央出版)(第III章臨床生理学を分担執筆) 臨床工学入門書 呼吸機能代行技術学、臨床医学のうち麻酔科学、基礎医学のうち呼吸生理学(本学教育情報企画室にて作成)(2005年~2019年10月)					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	藤田保健衛生大学医療科学部FD講習会講師:ストレス度は試験の成績を左右するかもしれない(2009年) 第41回日本医学教育学会大会:(共同)医療職を養成する大学における基礎医学教育を考える(2009年) 第44回日本医学教育学会大会:(共同)学力低下を背景とした基礎医学教育における問題点の継続的な分析と対応(2012年)					
4 その他教育上特記すべき事項	担任、副担任、主任として学年学生と交流を図った(臨床検査学科、臨床工学科)。 新生物研究同好会、宇宙生理学同好会、サックス同好会の部長として部活動を支え、研究発表を行なった。 臨床検査学科、リハビリテーション学科、放射線学科、看護学科、臨床工学科、看護専門学校での教育経験(1997年4月~2020年3月)					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌(および巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	頁数
著書	潜在能力の科学 第6章21世紀の健康法-気功についての研究-	共著	2004年3月	国際生命情報科学会(ISLIS)	山本幹男ほか監修、沈再文、伊藤康宏ほか	193頁~218頁
著書	これから呼吸療法を学ぶ方・これから呼吸療法を教える方のために	単著	2006年7月	チーム医療CE研究会	多田健二編	11頁~26頁
著書	体外循環の免疫学-体外循環による炎症反応とその制御-	単著	2017年5月	Jasect Seminar Text No.33		35頁~42頁
著書	音楽と感情の狭間	単著	2019年11月	音楽表現学17巻		83頁~89頁
学術論文	A factor inducing differentiation of the human monocytic cell line U-937 produced by 12-O-tetradecanoylphorbol 13-acetate-treated U-937	共著	1987年3月	Japanese J. Cancer Res. 78. 219-222.	倉田のり、沢田誠、伊藤康宏ほか	219頁~222頁
学術論文	Kynurenine concentration of serum was increased by exercise	共著	1999年1月	Adv. exp. med. biol.	伊藤康宏、齋藤邦明ほか	707頁~722頁
学術論文	如何なる種類の音楽を聞いたとき人は元気がでると感じるのか	共著	2001年6月	日本音楽療法学会誌1(1)	松田真谷子、伊藤康宏ほか	87頁~94頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	Disease resistant, NOD-related strains reveal checkpoints of immunoregulation in the pancreas	共著	2001年3月	J. Molecular Med.	H. Rothe、伊藤康宏、H. Kolb	190頁 ～197頁
学術論文	Psychological and physiological influences of a head-down tilted conditions	共著	2010年6月	Biological Sciences in Space	加藤みわ子、伊藤康宏ほか	91頁 ～94頁
学術論文	Relationships between salivary melatonin levels, quality of sleep, and stress in young Japanese females	共著	2013年10月	Int. J. Tryptophan Res. 6	伊藤康宏、飯田忠行ほか	75頁 ～85頁
学術論文	Effects of musical experience on the autonomic nervous system activity of people listening to different types of sound	共著	2019年2月	Int. Med. Journal 26 (1)	飯田忠行、伊藤康宏ほか	43頁 ～45頁
紀要	専攻の異なる学生のパーソナルスペース比較	共著	2015年3月	愛知淑徳大学論集-人間情報学部篇-5号	加藤みわ子、中島佳緒里、伊藤康宏	1頁 ～8頁
紀要	「イメージ奏法」を用いた音楽が心身に与える影響	共著	2020年3月	愛知教育大学健康支援センター紀要18	武本京子、伊藤康宏	3頁 ～8頁

III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
唾液メラトニンと抑うつ状態の関係 Enhanced relaxation effect of music therapy with VR	共同 共同	2018年6月 2018年7月	第59回日本心身医学会総会ならびに学術講演会 14th International Conference on Natural Computation, Fuzzy Systems and Knowledge Discovery
Changes of tryptophan metabolites in saliva by listening to live piano music	共同	2018年9月	15th International Society for Tryptophan Research Conference
医療用チューブの可塑剤が株化細胞 U937 に及ぼす影響	共同	2019年2月	第29回生物試料分析科学会年次学術集会
音楽と画像、言語による感情誘導の刺激による効果比較-唾液中生理活性物質を指標とした-	共同	2019年5月	第81回中部心身医学会
Teaching system for operation of artificial respirator	共同	2019年12月	27th International Conference on Computers in Education

IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
1983年11月～1995年1月	日本体外循環技術研究会評議員
2007年8月～2009年7月	日本臨床検査学教育学会評議員
2008年11月～現在に至る	日本トリプトファン研究会幹事
2012年11月～現在に至る	中部心身医学会評議員
2013年4月～現在に至る	日本心身医学会代議員
2016年10月22日	第78回中部心身医学会開催（大会長）
2017年12月2日～3日	日本トリプトファン研究会第38回学術集会開催（代表世話人、大会長）